

※ 今週のアウトルック(6/22~6/26)

先週ドル円は後半上昇、クロス円は横ばいからやや下落気味という状況でした。
イラン情勢終息への観測が強まり、ドルの買い戻しが進んでいるようです。

今週は、イランがホルムズ海峡再封鎖との報道もあり、このあたりがどう影響するのか、
まずは週明けの東京市場の状況を確認したいところです。

先週のドル円は木曜日に160円を突破して、162円台近くまで一気に上昇しました。
週末には161円前半付近で落ち着きを取り戻しています。

今週は161円付近のレジスタンスを一度ブレイクしたことで、上昇トレンド再開の機運が
高まりそうですが、介入への警戒感やホルムズ海峡に関する報道など、
まだ、マイナス要因は消化しきれていないようです。

ドル円の予想レンジは、158円~164円です。

ユーロドルは先週、1.14付近まで下落する場面もありましたが、
何とか持ちこたえている状況です。

このサポートラインで支え切れなかった場合には、急落の可能性も
浮上してきそうです。

ユーロ円は先週、184円から186円台の動きとなりました。

今週、ユーロドルが1.14を割り込んだ場合には、ユーロ円も182円付近までの下落は
避けられないように思います。

ユーロ円の予想レンジは、182円~186円です。

ポンド円は212.5円付近のサポートラインになんとか支えられている状況です。
このラインを突破されると210円付近までの下落は避けられそうにありません。

ポンド円の予想レンジは、210円~216円です。

日経225は一度7万2千円台まで到達しました。
先週後半はNYダウも幾分下落していることなどから、日経225もそろそろ一度調整しても
おかしくないように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。